

2024年

6月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



令和6年度 八女市社会福祉法人連絡会総会  
が開催されました。

令和6年度 八女市社会福祉法人連絡会 総会

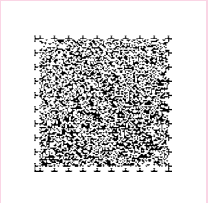


4月30日(火)、令和6年度八女市社会福祉法人連絡会総会・名刺交換会が開催されました。

会長の松尾宗敏氏(八女福祉会理事長)は挨拶の中で、「ここ数年はコロナ禍の影響により連絡会活動を縮小していたが、今年度は原点に返り、社会貢献事業や顔の見える関係づくりに取り組んでいきたい。」と話されました。

総会には、八女市内に事業所を持つ17法人が出席され、令和5年度の事業報告や令和6年度事業計画について協議が行われました。各法人とも人材不足等、多くの課題を抱える中、今年度は、分野をこえて新鮮な情報を取り入れ活かしていただけるよう、コロナ禍前まで行っていた各法人の施設見学会を行うこと等を役員会で協議し、実践していくことが承認されました。

八女市社会福祉法人連絡会は、八女市内に事業を持つ24法人で組織され、情報交換など顔の見える関係づくりや社会貢献活動の研究を行っています。



● 各種会費募集のご協力の依頼



令和6年度の「社協会費」の募集にご協力を  
お願いいたします

地域住民がお互いに助け合いながら、できるだけ住み慣れた地域で暮らし続けられるように、社会福祉法に基づき、地域福祉活動を推進しているのが社会福祉協議会です。

八女市社会福祉協議会は、「心豊かに、共に支えあい、安心して健やかに暮らせる、優しいまち 八女」を基本理念に掲げ、住民の皆さんとともに福祉のまちづくりを推進しており、毎年行政区長さんを通じて会費納入のお願いをさせていただいております。

会費の目的は、ひとりでも多くの方々に福祉に関心を持っていただき、用途を地域福祉活動を中心とした取り組みに充てることにより、福祉のまちづくりにつなげていくところにあります。

皆さまのご協力をよろしく願います。

● 募集期間 6月3日(月)から開始 ※行政区によって、募集期間が異なります。

● 社協会費 1世帯年額 2000円

※住民会費のほかに、特別会費「年額3,000円(一口)」の受付も行ってあります。特別会費とは、法人、団体等からご協力いただく会費です。  
※特別会費は社会福祉法人への寄附金として税額控除の対象となり、確定申告をすることにより所得税からの控除が受けられます。ぜひご利用ください。

● 問い合わせ 八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294

会費の用途の一部をご紹介します



サロン活動の助成



ボランティア活動の支援



生活支援サービスの充実



子ども食堂の運営

※上記は用途の一部です。この他、様々な地域福祉活動に活用されています。



赤十字は、動いてる！  
「日本赤十字社活動資金」の  
募集にご協力を願います

皆さまには、日頃から赤十字事業の推進に格別のご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

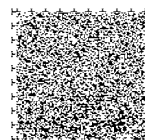
日本赤十字社は、皆さまからご協力いただく活動資金を財源に、国内外で発生した災害の救助支援や救急法等の講習(救急法・水上安全法・健康生活支援講習・幼児安全法)の開催をはじめ、自然災害時や建物火災等が発生した際の支援物資(毛布や救急セット等)の支給等に使われています。

このような赤十字の各種事業を実施する上で必要な資金は、特定の事業に対する国や地方公共団体からの補助金等の支援を除くと、その大部分が皆さまからご協力いただく活動資金でまかなわれています。

つきましては、今年度も赤十字社活動資金募集を行いますので、皆さまの温かいご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



TEAM SAVE365 一輪なら、救える。



● 募集期間 6月3日(月)から開始

● 活動資金 5000円以上

● 問い合わせ 日本赤十字社八女市地区事務局

(八女市社会福祉会館内) ☎ 23-0294

※行政区によっては、募集期間が異なります。



## 黒木・矢部地区の福祉委員研修会を開催しました

4月24日(水)、八女市黒木地域交流センターふじの里において、「令和6年度黒木・矢部福祉委員研修会」を開催しました。福祉委員は八女市社会福祉協議会の会長が委嘱し、黒木町では90名、矢部村では6名が活動されています。当日は、研修会と併せて、今年度より福祉委員となられた方に委嘱状を交付しました。

研修会では講師に㈱パーソン・サポート絆代表取締役の川島豊輝氏をお招きして「地域で福祉委員に期待される相談援助と私たちができること」と題し、講演していただきました。講師からは、地域の方との「コミュニケーション」の取り方や話しかけ方、座る位置等のポイントを分かりやすく話していただきました。

実践として、参加者は2人1組になり、話の聞き方や答えの引き出し方等を実際に体験されました。参加者からは「地域の方と話をする時にやってみます。」「と、話されました。福祉委員は民生委員児童委員さんと連携し、地域の見守り活動等を中心に活動を行っています。無理のない範囲での見守りや高齢者等のちょっとした変化に気づいた際につないでいただくことが、福祉課題の早期発見と早期対応につながっています。



▲講師の㈱パーソン・サポート絆代表取締役 川島豊輝さん(右)



▲当日は多くの方に参加いただきました



▲参加者同士で演習をされ、相談援助の手法を学びました



▲社会福祉協議会から委嘱状を交付しました



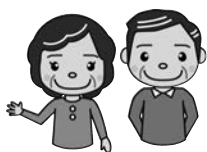
## 福祉委員の設置推進について ご協力をお願いします

### 八女市の現状

八女市は少子高齢化や過疎化により高齢化率も年々上がり、現在35%を超えています。地域によっては40%を超えています。加えて、現在もサロン活動等、地域で行われている福祉活動も停滞している状況が続いており、地域の高齢者等のちょっとした変化に気づいていただく方が必要となってきました。

### 福祉委員の基本的な活動(役割)

日常生活の延長線上として、「地域の高齢者等のちょっとした変化」に気づいていただき、地元の民生委員児童委員さんにつないでいただければ充分です。



#### 福祉委員

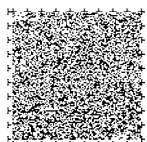
- 民生委員児童委員の協力員
- 見守り連絡員との連携

地域の高齢者等の困りごとや異変等があればお知らせください



#### 民生委員児童委員

☆「福祉委員」は行政区長及び民生委員児童委員の推薦により、八女市社会福祉協議会会長が委嘱します。「福祉委員」には赤い羽根共同募金や社協会費の一部を財源として、活動費を助成しています。





杉町サロン(八女地区)  
雛人形のふるさとサロンで  
ひなまつり会



▲参加者手づくりの雛飾り



▲みんなで健康体操

女兒のすこやかな成長と幸せを祈る早春の祭「ひなまつり」。八女市は、雛人形の生産地として知られ、「雛の里・八女ぼんぼりまつり」が毎年開催されています。3月22日(金)、杉町サロン(八女地区)において、「ひなまつり会」が開催され、22名が参加されました。当日は、色鮮やかな折り紙で作ったひな人形と参加者宅の庭に咲く桃の花を飾り、皆さんでひなまつりの歌を歌って楽しみました。

サロンの代表者からは「歳を重ねていくと外出できる範囲は狭まる傾向にあり、地域の皆さんが集まる場の必要性を感じます。少しでも高齢者の生きがいづくりに貢献するため、継続的にサロン活動をしていきたいと思います。」と、話されました。



ふれあいサロンで多世代交流  
サロン支援者講座「おにぎり教室」  
を開催

ふれあいサロン等で活用できる多世代交流を目的に、子どもたちを対象に「おにぎり教室」(ふれあいサロン支援者講座)を開催しました。

当日は、立花町内の小学校の子どもたちに参加いただき、サロン支援者の皆さんから「おにぎり作り」を学ぶという内容で実施し、土鍋を使っ  
てご飯を炊き、様々な具材でおにぎり作りを楽しみました。

参加者からは、「初めて土鍋でご飯を炊きました。おにぎりのもとても美味しかったです。」「子どもたちといろんな話しができて楽しかったです。」「と、和気あいあい交流を深めながら活動を楽しまれました。



▲美味しくできました



▲土鍋炊飯に興味津々



▲みんなで楽しく調理しました

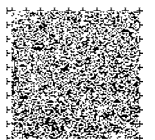


八女市ふれあい  
サロン支援者の会  
「サロンティア」総会を開催

4月22日(月)、八女市社会福祉会館にて、八女市ふれあいサロン支援者の会「サロンティア」の令和6年度総会が開催されました。今年度も3つのチーム(レクリエーション&リズム体操グループ、寸劇グループ、コミュニケーション麻雀グループ)で八女市内のふれあいサロンへ出向き、盛り上げていただけたこと等が承認されました。

「サロンティア」は地域住民の皆さんに寄り添い、ふれあいサロン活動を中心に地域のつながりをつくることを目的に活動されています。「サロンを立ち上げたい。」「ボランティアの派遣をお願いしたい。」等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294





## 高齢者の生きがいづくりを応援しています

3月9日(土)、八女市星野総合保健福祉センター「そよかぜ」にて、シニアクラブ星野支部との共催による「高齢者生きがいづくり応援講座」を開催しました。当日はシニアクラブをはじめ、サロン、民生委員児童委員等、約80名の方にご参加いただきました。講師には、あそびの工房もくもく屋より田川雅規 事務局長をお招きし、「生きがいづくりウギウギ光る君へエールを贈ろう」の題名でご講演いただきました。会場は講師の割烹着姿での登場に「何が始まるの?」と大注目でした。会場全体でじゃんけんしたり、肩もみしたりとふれあいを交え、講話のなかでは「シニアクラブやサロンへ出かけることが大切。会った人とほめ合ったり、出来なくなったり事を隠さなくていい。自分の恥をさらしても大丈夫。」と、話されました。参加者のシニアクラブの男性からは「できなくなったりことを恥ずかしいと思わなくていいですね。安心してました。」と、歳を重ねても自信を失わず、生きがいを持って生きていこうという前向きな感想が聞かれました。



現在、シニアクラブ星野支部は会員の減少や後継者問題が課題になっています。役員の後継者がいないために、シニアクラブの存続が困難になっている単位クラブもあるなかで、今回の交流は、星野地区の課題を改めて考える良いきっかけになったのではないのでしょうか?また、地域のサロンでは「支援者の高齢化や担い手不足」「利用者のサロン開催場所までの移動手段」等、それぞれ同じような課題はありますが、支援者、利用者ご役割を決めず、「できる人が、できる支援を行う。」といった継続をしていくための工夫も見られます。

今後も、地域の皆さんと一緒に移動手段や担い手の課題等について、話し合い、具体的な解決策を考えていきたいと思えます。

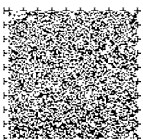


## サロンとシニアクラブとの協働による総会が開催

星野地区にはシニアクラブ(単位クラブ)が各地区で活動をされています。4月3日(水)は明老会(小野1区)が総会を行われました。総会が始まる前に4月より星野地区の駐在所に勤務になられた中村巡査長よりあいさつと防犯についての講話がありました。中村巡査長からは駐在所の電話機が廃止になったため、相談等をしてほしい場合は、八女警察署へ連絡をしてくださいとの説明があり、参加者の皆さんは「聞いてよかったです。もしもの時の備えになった。」と安心されました。

4月5日(金)は長楽会(星野1区)で総会後にサロンと合同で(株)パーソン・サポート代表取締役の川島豊輝氏を講師に招いて、認知症予防について講演いただきました。開催に至ったきっかけは、「そよかぜ」にて星野1区のサロン活動をされた際、今回の講師である川島氏に講話をしていただき「面白かった、ぜひ地域の男性にも聞いてほしい。」とたくさんの方があがったため、地域のサロンとシニアクラブが協力し開催に至りました。

参加者の男性の笑い声も聞かれ、サロンとシニアクラブとの協働による、充実した総会となりました。





## 料理教室をとおして、生活支援を行っています!!

ほっと館やめでは毎月第3週の火曜日に料理教室を行っています。今月はカレーを作りました。お米の炊き方（計量・米とぎ・水加減調整）から実践しました。カレーも野菜の下ごしらえから切ったり、炒めたり、煮込んだりして、美味しいカレーライスが完成しました。デザートに白玉や寒天・フルーツ缶でフルーツポンチも作りました。自分たちで作った料理の味は格別な様子で、皆さんは談笑しながら美味しいものをいただき、幸せなひとときとなりました。

また、今年度からほっと館やめでは、第3週の料理教室とは別に、寄附を頂いた商品や野菜、ほっとフレンドふぁーむで収穫した野菜等を使った自立支援のための簡単な調理実習も行っています。これは自宅にある身近な食品を使い、自宅でちょっとした調理ができるようになることを目的としています。

興味がある方は、ほっと館やめの下記の番号までお問い合わせをお願いします。



6月の行事予定	精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）
<ul style="list-style-type: none"> <li>●6月 8日(土)13:30～ 笑福クラブ親の会（不登校ひきこもり親の会）定例会</li> <li>●6月18日(火)10:30～ お料理教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●面談日：6月 8日(土)・27日(木) 13:30～15:30</li> <li>（事前予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。）</li> </ul>

※ 不登校・ひきこもり等の相談をほっと館やめでは随時受け付けています。



## ほっと館やめ(上陽)より ～ 今年度のスタッフです！ ～

ほっと館やめ(上陽)は、『ほっとする場所・ほとな場所・ほっとかない場所』をめざし、八女東部エリアの拠点施設として社会福祉協議会上陽支所（八女市地域福祉センター）内に設置しています。

ここでは、年齢に関係なく、自宅から外に出る機会が少ない方や人と接するきっかけがほしい方等、フリースペースでゆっくり過ごしていただけます。

4月からスタッフを新たに1名増員（野口）し、来館していただく方の“ほっと一息できる場所”として利用していただけるよう努めていきます。どなたでも気軽にお立ち寄りください。



▲左から牛島、野口、三宅、中富

（※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）



問い合わせ

ほっと館やめ

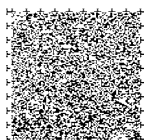
☎22-8315 携帯090-6893-5701

メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ（上陽）

☎24-9820 携帯090-7457-4053

メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受け付けています。お気軽にご活用ください。



## 八女市社会福祉協議会 公式LINEアカウント紹介

八女市社会福祉協議会では、公式LINEにて本会  
が実施する行事や講座の紹介をはじめ、ほっと館やめ、  
ボランティアセンターに関すること等の情報をお届け  
しています。情報を受け取るには、「八女市社会福祉  
協議会」の友だち追加が必要となります。

下記QRコードより、是非追加をお願いします。



QRコード  
友だち追加用



## 災害ボランティアセンター 事前登録をお願いします!!

八女市社会福祉協議会では、地震や豪雨等の自然  
災害が発生した際に、被災地で様々な活動を担う「災  
害ボランティア」の事前登録を推進しています。登  
録を増やしていくことにより災害時にボランティア  
活動を円滑かつ効果的に行い、早期復興及び復旧に  
つなげるため、住民同士の支え合いの仕組みづくり  
を目的としています。

皆さんの事前登録をお願いします。



### 登録要件について

- (1) 八女市内及び近隣市町村に在住または、通勤、  
在学、活動拠点を有している個人及び団体
- (2) 18歳未満の場合は、保護者の承諾を得た者。

## 地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

### 〔献血の基準(400ml献血の場合)〕

- **年齢**：男性 17～69歳 女性 18～69歳  
※ 65歳以上の献血については、  
60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- **体重**：男女とも 50kg以上
- **最終的な献血の可否は、ご本人様の当日のご体調等  
も勘案し、献血会場の健診医師が総合的に判断いた  
しますので、あらかじめご了承ください。**

- **日時**：7月9日(火)  
10時～11時30分/12時30分～15時  
**会場**：矢部公民館
- **日時**：7月12日(金)  
10時～11時30分/12時30分～15時  
**会場**：星野総合保健福祉センター「そよかせ」

献血は八女市健康ポイント対象事業となっています。  
献血にご協力いただいた方でポイントをご希望される場合  
は、八女市社会福祉協議会本所・各支所にてポイントの  
提供を行っています。

- **問い合わせ**：八女市献血推進協議会  
(八女市社会福祉会館内)  
☎ 23-0294



専用ページは  
コチラから



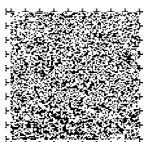
## 八女市社会福祉協議会 福祉総合相談センター



お気軽にご相談ください(窓口でのご相談もできます)

<b>本所</b> (八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
<b>上陽支所</b> (八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
<b>黒木支所</b> (地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
<b>立花支所</b> (立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
<b>矢部支所</b> (総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
<b>星野支所</b> (星野総合保健福祉センターそよかせ内)	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。  
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。



## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



**リサイクル適性(A)** 環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。


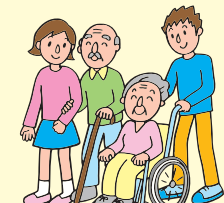

相談  
無料

6月  
7月

各種相談

のお知らせ

秘密  
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
心配ごと相談	第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	第3水曜日 (9:30~12:00)	
6月	5・19日	19日	
7月	3・17・31日	17日	
無料法律相談 (要予約)	第2金曜日 (13:30~16:00)	第3金曜日 (13:30~16:00)	第4金曜日 (13:30~16:00)
6月	14日	21日	28日
7月	12日	19日	26日
司法書士相談	第3金曜日 (13:30~16:00)	第2金曜日 (13:30~16:00)	
6月	21日	14日	
7月	19日	12日	
社会保険労務士相談 【障害年金関係】	奇数月 第4水曜日 (13:30~16:00)		
6月			
7月	24日		

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

- 社協本所受付分
- 納楚 (亡父) 牛島 雄二様
  - 上津江 (亡母) 濱崎 和明様
  - 上津江 (亡母) 濱崎 フタエ様
  - 杠葉 (亡父) 原口 久男様
  - 杠葉 (亡父) 原口 正様
  - 北国武 (亡母) 原口 トモカ様
  - 北国武 (亡母) 元田 百合子様
  - 北国武 (亡母) 元田 百合子様
  - 立野 (亡父) 石橋 博幸様
  - 立野 (亡父) 石橋 敏彦様
  - 西矢原町 (亡母) 吉田 陽一様
  - 西矢原町 (亡母) 吉田 カヨ様
  - 大島 (亡母) 樋口 徹様
  - 大島 (亡母) 樋口 貢様
  - 立山 (亡父) 樋口 眞邊様
  - 立山 (亡父) 眞邊 弘樹様

- 下名 (亡夫) 伊豫 ミヨ子様
- 犬山 (亡父) 吉住 隆昭様
- 犬山 (亡父) 吉住 光男様
- 北木屋 (亡父) 井上 一夫様
- 北木屋 (亡父) 井上 作藏様
- 大淵 (亡母) 森山 宏隆様
- 北木屋 (亡父) 石崎 信子様
- 北木屋 (亡父) 石崎 久夫様
- 北木屋 (亡父) 石崎 力様
- 中原 (亡母) 石崎 素香様
- 中原 (亡母) 轟 春美様
- 中原 (亡母) 轟 正義様
- 西桑原 (亡母) 入江 トミエ様
- 西桑原 (亡母) 入江 俊郎様
- 西桑原 (亡母) 入江 正義様
- 笠原中央 (亡母) 樋口 健志様
- 笠原中央 (亡母) 樋口 幸子様
- 南木屋 (亡母) 新原 和代様
- 南木屋 (亡母) 新原 義隆様
- 南木屋 (亡母) 新原 由美様
- 鹿子生 (亡父) 堀 武徳様
- 鹿子生 (亡父) 園原 美由様

- 星野支所受付分
- 椋谷2区 (亡母) 林田 庄一様
  - 椋谷2区 (亡母) 林田 キヌヨ様

- 矢部支所受付分
- 椎葉 (亡夫) 小森 芳子様
  - 椎葉 (亡夫) 小森 昌明様
  - 山口 (亡母) 栗原 利隆様
  - 山口 (亡母) 栗原 マツ様

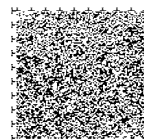
- 立花支所受付分
- 草場 (亡父) 甲木 敬二様
  - 草場 (亡父) 甲木 繁巳様
  - 柳島 (亡父) 野中 誠様
  - 柳島 (亡父) 野中 茂様
  - 百田 (亡夫) 三角 義子様
  - 百田 (亡夫) 三角 光記様
  - 久保 (亡母) 川崎 繁幸様
  - 久保 (亡母) 川崎 八千代様
  - 草場 (亡父) 白山 博寿様
  - 草場 (亡父) 白山 輝生様

ご寄附ありがとうございました  
令和6年4月1日~4月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使用させていただきます。

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。